

同窓会のみなさまへ

～ 特定基金へのご協力をお願いいたします ～

平素より、みなさまには、名古屋大学工学部・工学研究科の教育・研究に格別なご高配をいただき、誠にありがとうございます。

名古屋大学工学部・工学研究科は、昭和 14 (1939) 年に名古屋帝国大学創設以降、昭和 17 (1942) 年に理工学部を理学部と工学部に改組し、昭和 28 (1953) 年に大学院工学研究科を設置して、世界を代表するものづくり産業の集積地である中部地区の中心的研究大学として発展して参りました。平成 26 年度には、赤崎特別教授、天野教授が青色 LED の発明により、ノーベル物理学賞を受賞しましたが、世界をリードする人材の輩出を通して世界に貢献し、研究成果によって社会の期待に応えていくためには、学生や若手研究者が希望をもって勉学や研究に専念できる環境をより一層整備することが必要となっております。

しかしながら、国立大学法人化以降、国からの運営費交付金が減少する中、大学運営も年々厳しさを増しており、前途有為の若者の意欲を支援する制度や、確固たる基礎研究を踏まえ、イノベーションを創出できる環境を整える余裕がなくなりつつあります。

そのため、学生に対する育英資金や若手研究者に対する研究助成を目的に、主に個人様からのご支援を対象とした特定基金「工学部・工学研究科支援事業 NUDF-e」を平成 28 年に創設しました。

後輩が思う存分、勉学や研究に専念できるよう、また、名古屋大学工学部・工学研究科の永続的な発展のため、みなさまの継続的なご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

名古屋大学基金

いただいた寄付のすべてを名古屋大学基金にプールした上で、その運用益(利息等)を活用する仕組みで、かつ、支援目的は限定されているため、工学部・工学研究科への直接支援は不可能となっております。

工学部・工学研究科支援基金：NUDF-e

名古屋大学基金の下の事業として、いただいたご寄附を直接 工学部・工学研究科で活用できる制度です。そのため、学生に対する経済的支援、あるいは若手研究者に対する研究助成を支援することが可能になりました。



■お問合せ先■

名古屋大学工学部・工学研究科事務部総務課
(工学基金事務局)

TEL 052-789-3404

E-mail : kou-kikin@adm.nagoya-u.ac.jp

〒464-8603 名古屋市千種区不老町

名古屋大学特定基金

工学部・工学研究科支援基金(NUDF-e)ご支援のお願い

(NUDF-e : Nagoya University Designated Fund for School of Engineering and Graduate School of Engineering)

基金による事業内容

ご寄付いただいた特定基金は、その一部を名古屋大学基金として運営しますが、工学部・工学研究科が行う次の事業に活用させていただき、人材育成の一層の充実を図ります。

なお、ご寄付いただく個人、法人、団体等が用途を希望される場合は、そのご意向に沿って有効に活用させていただきます。

■ 「学生育英事業」

日本の将来を担う優秀な学生(特に大学院博士課程学生)への奨学金制度を創設し、学生が思う存分学業に専念できるよう、経済的な支援を行います。



■ 「教育・研究事業」

共同研究奨励制度(仮称)を創設し、国際的に幅広く活躍できる若手研究者の育成や萌芽的研究を含む分野横断型研究への支援を行います。また、学生のインターンシップや海外派遣経費等の支援を行います。



○ ご協力をお願いしたい金額

■ 1口 10,000円

- ※ 累計20口で寄附者様のご芳名を銘板に刻み、豊田講堂及び工学部の建物内に掲示します。銘板作成までを目安に、毎年1万円等の継続したご支援をお願いいたします。(クレジットカードから、毎年一定金額を自動引落しする仕組みがございます。)
- ※ 複数人分をお取り纏めいただいても結構です。(領収書等が個別に必要な場合は、下記の工学基金事務局にご連絡ください。毎年入学する学生や継続した研究のため、なにとぞ継続したご寄付をお願いいたします。)

○ お申込み方法

基金へのお申込みは、多様な形態をご用意しております。HP等では「特定基金」・「工学部・工学研究科支援事業」(工学特定基金)をご指定願います。

◆ 銀行・郵便局で振込用紙による方法

工学基金事務局 (TEL 052-789-3404 E-mail : kou-kikin@adm.nagoya-u.ac.jp) までご連絡ください。専用の振込用紙を送付させていただきます。

◆ クレジットカードによる方法

名古屋大学基金のHPからお申し込みください。

◆ コンビニ、ATM、インターネットバンキングによる方法

名古屋大学基金のHPからお申し込みください。



※ 詳しくは、名古屋大学基金のHP (<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kikin/>) 及び工学部・工学研究科のHP (<http://www.engg.nagoya-u.ac.jp>) をご覧ください。